

梅池ゴンドラリフトにおける輸送の安全に関するご報告 (令和7年8月14日発生事案について)

平素より弊社施設をご利用いただき、誠にありがとうございます。

今シーズンの営業開始にあたり、本年8月に当社施設内で発生いたしました搬器（ゴンドラ）接触事案の経緯と現在講じております再発防止策についてご報告申し上げます。

本件につきましては、所轄官庁の指導の下、発生翌日より安全を確認した上で通常営業を再開しておりますが、お客様により安心してご利用いただくため、改めて、その原因と対策を公表するものです。

事故概要

1. 発生日時：令和7年8月14日(木) 13時40分頃
2. 発生場所：つがいけマウンテンリゾート 梅池ゴンドラリフト「イブ」中間駅構内
3. 概要と原因：中間駅構内において、設備のタイヤ空気圧低下により搬器の送り出しがスムーズに行われず、滞留した搬器に後続搬器が低速で接触いたしました。なお、接触直後に安全装置が正常に作動し、自動停止しております。

4. 再発防止対策と

現在の運行体制：本件発生後、直ちに全タイヤの点検を行い、異常がないことを確認し運行を再開しております。また、恒久的な安全対策として、以下のとおり点検基準を厳格化いたしました。

(1) 点検サイクルの短縮

タイヤ空気圧の測定頻度を、従来の年2回から「毎月」実施へ変更し、監視体制を強化しました。

(2) 部品交換基準の厳格化

タイヤ及びチューブの交換基準を見直し、外観上の異常の有無にかかわらず、5年毎の新品交換を義務付けました。

弊社では、上記の対策を徹底し、今後も「安全・安心」を最優先に運行管理に万全を期してまいります。今シーズンも皆様のご来場を心よりお待ちしております。

以上

梅池ゴンドラリフト株式会社